

# 東大和

令和4年(2022年)  
5月1日



# 市議会 だより

# 279

発行：東大和市議会  
編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930  
TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926  
E-mail : gikai@city.higashiyamato.lg.jp

## もくじ

ページ	
2	3月議会の議題から 3月議会における日程短縮について
3	市長施政方針に対する代表質問
4	令和4年度予算案に対する討論①
5	令和4年度予算案に対する討論② 市政を聞く① 【中村・中間・実川】
6	市政を聞く② 【大川・上林・中野・尾崎・森田(真)】 市民の声を聴く会の開催について
7	陳情の要旨・委員会での議論①
8	委員会での議論②
9	一部事務組合議会報告・協議会報告・ 広域連合議会報告・議長が出席した会議・ 監査委員の活動内容
10	議案等の結果・閉会中に行われた会議ほか

## 3月議会の日程

2月22日	開会、市長施政方針表明、 議案等審議など
24日	議案等審議
28日	議会運営委員会 市長施政方針に対する代表質問
3月1日	一般質問
2日	一般質問 議員提出議案審議
4日	総務委員会
7日	厚生文教委員会
8日	建設環境委員会 議会運営委員会
9日	予算特別委員会
10日	予算特別委員会 議会運営委員会
14日	常任委員会等審査報告、予算特別 委員会審査報告など、閉会

※3月議会では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応として、一般質問及び予算特別委員会をそれぞれ2日間の日程で行い、会期については当初の予定から8日間の短縮となりました。

## 今号の主な内容

令和3年度一般会計補正予算(第9号)の  
専決処分を承認

2 ページ

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した  
令和3年度一般会計補正予算(第10号)を可決

2 ページ

教育長に真如昌美氏を任命することに同意

2 ページ

「ロシアによるウクライナへの軍事侵略を断固非難し、  
事態の平和的解決を求める決議」を可決

2 ページ

「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決

2 ページ

「子ども医療費助成の拡充を求める意見書」を可決

2 ページ

令和4年度市長施政方針に対し  
各会派等が代表質問

3 ページ

令和4年度予算を可決  
各会派等が予算案に対する討論

4・5 ページ

令和4年5月15日(日)に  
「市民の声を聴く会」を開催します

6 ページ



## 街の ひとコマ

「平和の大切さ」

撮影：横堀秀則さん  
(狭山在住)

撮影場所：  
旧日立航空機(株)変電所  
(都立東大和南公園内)

次号8月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。(写真は横構図のものをご提出願います)  
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎042-563-2111 (内線2002)



# HOT NEWS

## 3月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。
- 文中の条例・陳情などの名称は一部省略しています。
- 決議・意見書の記事における文言については、原文のままの表記を使用しています。
- 日付等については、3月議会時のものです。

### 令和3年度一般会計補正予算(第9号)の専決処分を承認

令和3年度一般会計補正予算(第9号)の専決処分が提案され、全会一致で承認しました。

令和3年12月21日、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、市長が専決処分を行いました。

歳入歳出補正予算額は、18億7710万4千円の追加で、子育て世帯や住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給を可能な限り迅速に行うため、また、感染症

### 新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した令和3年度一般会計補正予算(第10号)を可決

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した令和3年度一般会計補正予算(第10号)案が提案され、可決しました。

歳入歳出補正予算額は、3億8424万円の追加で、主な歳入については、「地方交付税」が、国の再算定に伴う普通交付税の6億2600万6千円の増額、「繰入金」が、財政調整基金と引き換えの3億3624万4千円の減

### 教育長に真如昌美氏を任命することに同意

令和4年3月31日をもって任期が満了となる東大和市教育委員会教育長に、真如昌美(しんによ)氏を任命することに全会一致で同意しました。

真如氏は、東京都教育委員会に

入職後、小学校教諭、指導主事、小学校長等を歴任し、平成17年4月から平成21年3月までは東大和市教育委員会学校教育部参事に、平成24年4月からは東大和市教育委員会教育長に選任されています。

任期は令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間です。

### 国民健康保険税条例の一部を改正する条例を可決

東大和市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案が提案され、可決しました。

令和4年度における国民健康保険事業費納付金額等が東京都から示され、解消すべき赤字補填の繰入額が確定したことに伴い、財政健全化計画に基づき、令和4年度において必要となる国民健康保険税の税率等を定めるため、また、全

### 東大和市職員の服務の宣誓に関する条例を可決

東大和市職員の服務の宣誓に関する条例案が提案され、全会一致で可決しました。

国の政令改正に伴い、職員の服務の宣誓の実施方法及び文言の整理等を行うため、条例の全部を改正するものです。

これまでの条例では、職員の服務の宣誓の際に、任命権者等の面前で宣誓書への署名及び押印を行うこととなっていました。改正後は、任命権者等の面前での署名等が不要となり、宣誓書を提出するだけで足りることとなります。

条例の施行日は、公布の日(令和4年3月17日)です。

### 「ロシアによるウクライナへの軍事侵略を断固非難し、事態の平和的解決を求める決議」を可決

本決議を全会一致で可決し、駐日ロシア連邦大使へ参考送付しました。

(決議・要旨) ロシア政府はプーチン大統領の指揮の下、2022年2月24日にウクライナへ軍事侵略を開始した。

東大和市は平和都市宣言において、「世界で唯一の核被爆国の国民として、また、国際社会の平和と協力を理念とする憲法をもつ国の国民として、人類の安全と幸福のために、地域紛争を含むすべて

の戦争の防止と、あらゆる核兵器の廃絶を心から願うものである。」と宣言をしており、ウクライナ侵略を他人事として静観するのではなく、平和を求める努力を行い、ウクライナ国民と連帯することを東大和市議会として表明をする。

当市議会は、プーチン大統領並びにロシア政府のウクライナ侵略を断じて許すことはできない。軍の即時撤収と現状回復、国際法の遵守、事態の平和的解決を強く求めるものである。

### 「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決

本決議を全会一致で可決し、内閣総理大臣に参考送付しました。

(決議・要旨) 北朝鮮政府が、今年に入ってミサイル発射実験を繰り返していることは、国際的平和と安全に深刻な脅威を及ぼし、地域と世界の平和と安定に逆行する極めて重大な行為である。

本市議会は、一連の軍事行動を厳しく糾弾するとともに、世界の

恒久平和と東アジアの平和と安定を願い、北朝鮮政府に対し再び核実験や長距離弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求める。

また、日本政府が、日本国民の生命と安全を守る立場から、北朝鮮が非核化への道を歩むための圧力をかけるとともに、国際社会と協力して事態の平和的解決を図るよう求めるものである。

### 「子ども医療費助成の拡充を求める意見書」を可決

本意見書を全会一致で可決し、東京都知事に提出しました。

(意見書・要旨) 東京都が、現在行っている中学3年生までの医療費助成を高校卒業年齢まで引き上げる方針を示しました。

本来子どもに対する支援は、保護者の経済力によって差をつけるべきではなく、都内に住む子どもたちがひとしく医療を受ける権利を保障するためにも、東大和市議会として、東京都に対し以下のとおり求めます。

- ①子ども医療費助成の高校卒業年齢までの引き上げに当たり、財政力の弱い自治体でも速やかに実施できるよう、十分な財政支援を行うこと。
- ②事業実施に当たっては、保護者の経済負担をできる限りなくすよう検討すること。
- ③事業実施に当たっては、東京都市長会などの場で意見調整を進めながら、準備経費補助の詳細や実施に向けた制度の考え方や内容、経費を含めた課題等について、丁寧に議論を重ね調整していくこと。

(7ページの関連記事)

(8ページの関連記事)

### 3月議会における日程短縮について

定例会会期中は、新型コロナウイルス感染症の第6波への対応、並びに、3回目のワクチン接種への対応などに、市が優先的に取り組める体制を整えるべく、議長を中心に協議した結果、市議会として以下の対応を実施し、会期を8日間短縮しました。

#### 議員の一般質問について

- ◇通常、希望する議員全員が実施する一般質問については、会派代表が取りまとめる、または、今定例会での実施を取りやめる等、多くの議員が協力した結果、今定例会での一般質問は8名の議員のみ行いました。
- ◇議員1人当たりの持ち時間は、通常100分ですが、今定例会では、よりポイントを絞って質問し、通常の半分程度の質問時間に短縮することについても、一般質問の質問者は可能な限り協力しました。

#### 予算特別委員会について

- ◇通常、委員会で実施する説明については、事前に文書を配付することで省略し、2日間の日程(従来は3日間)に短縮して行われました。



# 令和4年度 市長施政方針に対する

# 代表質問

会派代表6名・無所属2名

3月議会初日に表明された令和4年度の市長施政方針に対し、議会各会派等が行った代表質問の要旨を掲載します。  
なお、市長施政方針は市報(4月1日号)をご覧ください。

## 小さな声に耳を傾け、誰一人も置き去りにしない市政運営を望む

公明党  
木戸岡 秀彦

**問** 高校3年生までの医療費無償化の実施を求めるが、市の考えは、必要ときに安心して医療が受けられ、子育てができる環境に向け、ひとしく制度を運用できるように、高校生等までの対象拡大を検討していくことが必要である。

**答** 必要ときに安心して医療が受けられ、子育てができる環境に向け、ひとしく制度を運用できるように、高校生等までの対象拡大を検討していくことが必要である。

**問** 介護職員初任者研修費補助事業の開始により見込まれる効果は、受講者の年齢層は、60代以上の方が全体の75%、50代以上は全体の約20%との報告がある。シニア世代の就労に一定の効果が見込まれ、介護人材の確保とともにシニアが活躍できるまちづくりに寄与するものと考えている。

**答** 受講者の年齢層は、60代以上の方が全体の75%、50代以上は全体の約20%との報告がある。シニア世代の就労に一定の効果が見込まれ、介護人材の確保とともにシニアが活躍できるまちづくりに寄与するものと考えている。

**問** (仮称)東京街道運動広場の整備について、今後の進め方は、現在、東京都が実施設計を行っているところで、市は広場に附属する管理棟の設計に向け準備を進めている。工事の着手時期等が未定であることから、整備の進

**答** 現在、東京都が実施設計を行っているところで、市は広場に附属する管理棟の設計に向け準備を進めている。工事の着手時期等が未定であることから、整備の進

**問** 消費活性化事業を実施するとともに、生活困窮者自立支援金を給付するほか、高齢者や障害のある方を在宅で介護する家族等が感染症に感染した際に、要介護者を施設等で受け入れるための体制整備などを実施する。

**答** 消費活性化事業を実施するとともに、生活困窮者自立支援金を給付するほか、高齢者や障害のある方を在宅で介護する家族等が感染症に感染した際に、要介護者を施設等で受け入れるための体制整備などを実施する。

**問** 不妊検査費及び治療費の助成として、新たに不妊症検査費を助成対象とすることについて伺う。

**答** 不妊検査費及び治療費の助成として、新たに不妊症検査費を助成対象とすることについて伺う。

**問** 令和2年1月に東京都が開始した不妊症検査助成事業の助成を受けた方を対象とし、市が上乗せで検査費用を助成する。健康つ

**答** 令和2年1月に東京都が開始した不妊症検査助成事業の助成を受けた方を対象とし、市が上乗せで検査費用を助成する。健康つ

**問** 新しい資本主義が地域に与える影響と地域住民の参加で教育の充実を

**答** 新しい資本主義が地域に与える影響と地域住民の参加で教育の充実を

**問** デジタル化やカーボンニュートラル、保育・幼児教育の分野における給与の引き上げ等に影響があるものと考えている。国の動向を踏まえ必要な対応をとっていく。

**答** デジタル化やカーボンニュートラル、保育・幼児教育の分野における給与の引き上げ等に影響があるものと考えている。国の動向を踏まえ必要な対応をとっていく。

**問** 地域の方にも学校教育の現場に入っていくため、教員の負担軽減につながるのではないかと、部活動指導員について、国は令

**答** 地域の方にも学校教育の現場に入っていくため、教員の負担軽減につながるのではないかと、部活動指導員について、国は令

**問** 学校運営協議会の全校への設置を進め、地域と学校が育った子供像や目指す学校像を共有し、協働する仕組みを構築したい。また、部活動指導員について、国は令

**答** 学校運営協議会の全校への設置を進め、地域と学校が育った子供像や目指す学校像を共有し、協働する仕組みを構築したい。また、部活動指導員について、国は令

**問** コロナ対策の強化を。自宅療養者を守れ。99の市民サービスの廃止・縮小は撤回を

**答** コロナ対策の強化を。自宅療養者を守れ。99の市民サービスの廃止・縮小は撤回を

**問** 予算案で、重要施策ごとの主な事業とされたコロナ対策は、金額が国・都の財源で賄われるものばかりだ。最優先の課題にふさわしい取組を求めるが、いかがか。

**答** 予算案で、重要施策ごとの主な事業とされたコロナ対策は、金額が国・都の財源で賄われるものばかりだ。最優先の課題にふさわしい取組を求めるが、いかがか。

**問** 3回目のワクチン接種が優先事項である。今後国・都の方針を踏まえ、取組を適切に実施する。

**答** 3回目のワクチン接種が優先事項である。今後国・都の方針を踏まえ、取組を適切に実施する。

**問** 施政方針から、市民自治の向上という言葉が消えた。99の市民サービスの廃止・縮小の具体的な

**答** 施政方針から、市民自治の向上という言葉が消えた。99の市民サービスの廃止・縮小の具体的な

**問** くりカレンダーや市報等で情報提供の充実を図り、個別の相談については、保健師などの専門職が丁寧に応じる体制を確保していく。

**答** くりカレンダーや市報等で情報提供の充実を図り、個別の相談については、保健師などの専門職が丁寧に応じる体制を確保していく。

**問** 元氣なシニアの活躍のため、社会参加に向けた具体的な施策は、介護予防リーダーを継続して

**答** 元氣なシニアの活躍のため、社会参加に向けた具体的な施策は、介護予防リーダーを継続して

**問** 養成し、地域ごとの自主的な健康づくりの取組を支援していく。また、介護支援いきいき活動事業の実施を継続するとともに、新たに介護職員の初任者研修費補助対象にシニア世代を含めることにより、介護事業所への就労を支援する。

**答** 養成し、地域ごとの自主的な健康づくりの取組を支援していく。また、介護支援いきいき活動事業の実施を継続するとともに、新たに介護職員の初任者研修費補助対象にシニア世代を含めることにより、介護事業所への就労を支援する。

**問** 既存の課題解決と市の将来に向けた新たな取組の詳細と期待する効果を確認

**答** 既存の課題解決と市の将来に向けた新たな取組の詳細と期待する効果を確認

**問** 各取組の重要施策の分類を変更することにより期待する効果は、事業の一体的、効果的な実施を図るもので、組織体制もこれに応じて見直しを行い、第五次基本計画に位置つけた重要施策が推進し、持続可能なまちづくりが進む。

**答** 各取組の重要施策の分類を変更することにより期待する効果は、事業の一体的、効果的な実施を図るもので、組織体制もこれに応じて見直しを行い、第五次基本計画に位置つけた重要施策が推進し、持続可能なまちづくりが進む。

**問** 消防団員の処遇改善の詳細は、年額報酬と出勤報酬の合計で、

**答** 消防団員の処遇改善の詳細は、年額報酬と出勤報酬の合計で、

**問** コロナ禍続く中、持続可能な市政実現のための施策を伺う

興市会  
大后 治雄

**問** 学童保育の充実について伺う。

**答** 学童保育の充実について伺う。

**問** 第四小学校内に学童保育所を開始する。入所保留児童の解消、また、放課後子ども教室とのさらなる連携により、子供たちの多様な活動や世代間交流等が充実する。

**答** 第四小学校内に学童保育所を開始する。入所保留児童の解消、また、放課後子ども教室とのさらなる連携により、子供たちの多様な活動や世代間交流等が充実する。

**問** 元氣ゆうゆう体操が10年目を迎える。次の10年に向けた取組は、

**答** 元氣ゆうゆう体操が10年目を迎える。次の10年に向けた取組は、

**問** コロナ禍社会の、その先を見据えた積極的行政運営に期待

無所属  
木下 富雄

**問** 感染症の影響を受ける市民への具体的な支援は、

**答** 感染症の影響を受ける市民への具体的な支援は、

**問** 消費活性化事業の実施や生活困窮者自立支援金の給付等を行う。

**答** 消費活性化事業の実施や生活困窮者自立支援金の給付等を行う。

**問** 快腸プロジェクトの進捗状況と令和4年度に見込まれる効果は、

無所属  
実川 圭子

**問** 適切な情報提供等、開かれた市政の実現に向けた取組に期待する

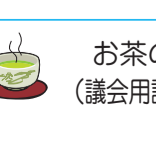
**答** 適切な情報提供等、開かれた市政の実現に向けた取組に期待する

**問** 子ども・子育て憲章の理念に沿った、具体的な取組内容を伺う。

**答** 子ども・子育て憲章の理念に沿った、具体的な取組内容を伺う。

**問** 子供版解説編のパンフレットを令和4年度から配布予定であり、関係機関へも周知・啓発を図る。

**答** 子供版解説編のパンフレットを令和4年度から配布予定であり、関係機関へも周知・啓発を図る。



お茶の時間：「規約」とは？…一般的には、団体の内部組織等に関する基本的な定めのこと、自治法上は、地方公共団体が事務の共同処理方式である協議会の設置等を行う場合に、その名称や組織などを定めたものです。規約の制定や変更をするには関係地方公共団体の協議が必要であり、議会の議決を経なければならないとされています。



# 令和4年度6会計予算を可決 6会派・無所属1名 予算案に対する討論

令和4年度一般会計・4特別会計・下水道事業会計予算案は、予算特別委員会で2日間審査したのち、14日の本会議にて採決を行い、一般会計予算、国民健康保険事業特別会計予算、介護保険事業特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、下水道事業会計予算を賛成多数で、土地区画整理事業特別会計予算を全会一致で採決し、先立ち6会派の代表者と無所属議員1名が、予算案に対し討論を行いましたので、その要旨を掲載します。

## 【予算特別委員会】

(開催日) 3月9日・10日  
(委員長) 荒幡伸一  
(副委員長) 森田博之



### 市民サービス切り捨ての予算に反対し、 コロナ危機から暮らしを守る予算組替えを提案 日本共産党 上林 真佐恵

一般会計、国保、介護、後期高齢者医療各特別会計、下水道事業会計予算に反対。  
コロナ危機と消費税10%増税で市民生活は厳しさを増している。市は、市財政危機論で学校の統廃合や市立狭山保育園の段階的廃園、99の市民サービスの廃止・縮小の計画を進めているが、国に財政責任を果たせると共に、市も基金を活用し格差解消に努めるべきだ。日本共産党は予算組替え動議を提出し、命と暮らしを守る緊急施策として、総額83億円の基金から10億8千万円余りを取り崩し、①発熱外来を開設した医療機関への20万円支給②自宅療養者支援センター開設③保育園、学童保育、障害福祉・介護事業所等のエッセ

### 持続可能な行財政運営へ強い責任感を持ち 新規事業の着実な遂行を望む 公明党 佐竹 康彦

公明党を代表し、令和4年度東大和市一般会計予算並びに4特別会計予算及び下水道事業会計予算に、賛成の立場で討論を行う。  
持続可能な行財政運営のために、業務分析の結果を踏まえて各事業の見直しを図り、デジタル社会の進展に対応する。また、長期間にわたり着実に進めなければならぬ公共施設等の管理運営に挑むこと。これらは、今と未来に責任を持つ首長として当然の責務だ。答弁からも、今後への意気込みが伝わった。その姿勢を高く評価する。

新時代の行政サービスの提供に向け、自治体DXを推進する多くの新規事業に予算を計上している。内外の人材が、適材適所で最大の力を発揮できるよう万全の体制を整え、事業を遂行してほしい。産後ケア事業では、特に母親へのサポートについて、以前からその重要性を指摘してきた。待望の事業が開始することを評価する。日本一子育てしやすいまちにふさわしいケア事業の展開を強く望む。地区図書館における指定管理者制度を活用した運営が始まる。時代にふさわしいサービスの開始に向けた積極的な取組を求める。国民健康保険事業特別会計については、変化する社会情勢を受けながら、多摩26市の中でも積極的に赤字解消に向けて進めた当市のこれまでの取組に見合うインセンティブを強く求めるため、東京都がしかるべき対応を取るよう、市が声を上げたことを評価する。

### 不安定な社会情勢下、種々の課題を解決し、 市の魅力を高める施策に期待する 自由民主党 根岸 聡彦

自由民主党を代表し、令和4年度東大和市一般会計予算並びに4特別会計予算及び下水道事業会計予算に、賛成の立場で討論を行う。  
不安定な社会情勢の中、市民の生活福祉の向上を大命題に掲げ、限られた財源を適正かつ効率的に使用すべく、令和4年度予算を策定したことに改めて敬意を表する。人口減少が進む中、滞納繰越額を減らし、市税収入を確保することが重要だ。市の魅力を高め、他市からの流入人口を増やすとともに、企業の誘致や農工商業の発展に向けた取組の強化を要望する。保育施設の整備、子育てひろばの充実、子育て支援のベースとなるものだ。多くの子育て世代の方から、子育てをするなら東大和

### 事業を見直す際に市民と向き合うことを 恐れなくてほしい やまとみどり 床鍋 義博

やまとみどりを代表し、令和4年度東大和市一般会計予算並びに4特別会計予算及び下水道事業会計予算に賛成の立場で討論を行う。  
エネルギーや資源など、日常における様々なものの値上げが市民の暮らしを直撃し、その影響は今後も続くと思われる。ますます厳しくなっていく市民生活を守るため、市には様々な施策を期待する。事業の開始・廃止については、時代や予算の関係上、優先順位をつけなければならないのは当然のことである。各部署においてプロフェッショナルである職員は、時に厳しい判断をしなければならぬこともある。特に、事業を廃止する場合には、日々接している市民の顔が浮かび、その判断が揺らぐことがあるかもしれない。

このような厳しい状況の中で、持続可能な適正な市政運営を実現するため、市民へ常により顔を向けていくことはできないし、厳しい判断をしていかなければならぬ状況も増えてくるだろう。今後も積極的な情報開示と真摯な議論を行うていくことを要望する。

### 長期的な視点で効果的・効率的な行財政運営を進め、 さらなる市長のリーダーシップの発揮を 興市会 二宮 由子

興市会を代表し、令和4年度東大和市一般会計予算並びに4特別会計予算及び下水道事業会計予算に、賛成の立場で討論を行う。  
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付に係る経費や、3回目の追加接種等の円滑な実施に係る経費、子ども・子育て施策の推進として、保育園等施設整備補助金や、副校長補佐の配置に係る経費、健康・高齢者施策の推進として、介護職員初任者研修費等補助金や、母子の産後ケアに係る経費、不妊治療費等助成金に値を高める施策の推進として、都市マスタープランの改定に係る経費や、消防団員の処遇改善に係る経費、持続可能な行財政運営等の推進として、デジタル化

新型コロナウイルス感染拡大に伴う令和4年第1回定例会の議会運営については、市長部局での3回目のワクチン接種や、さらなる感染拡大防止への取組を鑑み、今後も引き続き、十分な感染防止対策が必要と考え、**予算特別委員会は2日間の日程(従来は3日間)に短縮して行うこと**を予算特別委員会理事会で決定し、市議会における感染拡大防止対策としました。(詳細については、2ページ「3月議会における日程短縮について」をご覧ください)



デジタル化や組織改正など、仕組みの変化を、結果、意識の変化につなげる、新たな時代に合った行政運営を

正和会 和地 仁美

正和会を代表し、令和4年度東大和市一般会計予算並びに4特別会計予算及び下水道事業会計予算に、賛成の立場で討論を行う。

今回の予算案は、当市の将来を見据え、本質的な目的のための変化や取組を反映したものとなっている。その内容からは、市長の当市の将来への思いと、課題を解決する覚悟を感じることができた。

予算編成では、厳しい決断により捻出した財源をデジタル化対策や公共施設等の老朽化対策などの新たな取組に活用するとともに、消防団員の処遇改善や地区図書館への指定管理者制度の導入など、従来の課題解決のための予算も計上され、厳しい財政状況の中でも、正しく事業を取捨選択して予算を

組んでいることが確認できた。

国民健康保険事業特別会計では、都内でもトップクラスの取組で獲得したインセンティブと基金を活用し、税改定率を抑制する等、現行制度の中で、できるだけ限りの努力をしている。市長は市長会からのみならず、単独でも都に制度や仕組みに対する要望書を提出し、努力へのさらなる評価の必要性を訴えた。市議会も状況を重く受け止め、協力すべきだ。

下水道事業会計では、今後の建設改良に係る投資について、中・長期的に勘案し、引き続き経営分析を行うとともに、経済性と公共の福祉を維持した独立採算制という公営企業の原則の実現を目指した経営に努めてほしい。

持続可能なまちとなるよう、

適切な予算執行を求める

無所属 実川 圭子

令和4年度東大和市一般会計予算並びに4特別会計予算及び下水道事業会計予算に、賛成の立場で討論を行う。

公共施設の複合化は、地域コミュニティの核となり、まちづくりとして非常に重要である。考えを市民と共有し、進めることを望む。

カーボンニュートラル社会を目指すためには、使用する電気の種類がますます重要である。令和4年度に向けて、新たに電力の調達に係る環境配慮方針を定めたことを評価する。市の取組の公表についても検討していくことを求める。子ども子育て憲章の理念に沿った取組として、東京都とも基本条例に関する理解促進事業への参加等、積極的な取組を期待する。



# 市政を聞く

## 3月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

### 各議員が取り上げたテーマ

無 中村 庄一郎 令和4年度の組織改正について	共 上林 真佐恵 子どもの医療費助成/保育施策/市の目指す教育の在り方と教育環境
公 中間 建二 新型コロナウイルス感染症対策における重要課題について他	や 中野 志乃夫 東大和市の魅力と個性の内外への発信について
無 実川 圭子 食の安全について/学校施設と他の公共施設との複合化について	共 尾崎 利一 気候危機/市民サービス廃止・縮小/公民館有料化/国保税/特養
や 大川 元 新型コロナウイルス感染症の対策について	共 森田 真一 新型コロナウイルス感染症対策/シエンダー平等/市財政について

会派等略称 公 公明党 共 日本共産党  
や やまとみどり 無 無所属

新たな組織体制の下、効果的・効率的な行政運営が着実に推進することを期待する



中村 庄一郎 (無所属)

組織改正の目的を伺う。  
行政運営のスリム化、効率化の視点を持ち、組織全体の最適化を図ること、また、少子高齢化や人口減少の進展に対応し、持続可能なまちづくりを目指して策定した新総合計画の実現に向け、第五次基本計画の重要施策等を推進する体制を整備することである。

ひとり親家庭及び女性相談の機能を子ども家庭支援センターに集約し、課とすることで、子供と家庭に関する総合相談及び支援の充実に取り組んでいく。また、福祉部の再編等により、高齢者の保健事業と介護予防事業等を一体的に実施する体制が整うことで、フレイル予防の充実等を目指す。



組織体制を確立することは、持続可能なまちづくりが不可欠であることを全職員が認識した上で、自らの役割を理解し、一丸となって歩みを進める土台になるものと考えている。限られた財源や人的資源を最大限に活用し、着実に仕事を進め、目に見える成果を出すことができるよう取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染症の対策強化と各種相談申請におけるオンライン化を求める



中間 建二 (公明党)

公明党会派として、市長に對して「オミクロン株の影響による新型コロナウイルス感染症の対策強化を求める要望書」を提出した。市では子どもの要望を踏まえ、ワクチン接種のスピードアップをはじめ、小中学校・公共施設等における感染拡大防止対策、Pay Payポイント還元事業の実施等、全庁を挙げて取り組んでいる。

ワクチン接種の状況を伺う。  
3回目となる追加接種を可能な限り前倒しして開始し、接種を進めている。また、ワクチンの交互接種について、安全性や有効性を周知するとともに、集団接種の予約枠を拡大するなど、接種の促進に努めている。



各種の相談申請におけるオンライン化等の推進の状況は。  
届出・申請等のオンライン化については、オンライン申請システムを導入し、市民サービスの向上と庁内業務の改善を図っていく。また、AIチャットボットシステムを導入し、市民からの問合せに即時に対応する環境を整備する。相談業務のオンライン化については研究していきたい。

食の安全を守る取組、学校施設と他の公共施設との複合化について



実川 圭子 (無所属)

ゲノム編集トマト苗について小学校への提供を受けるべきではないと考えるが、市の見解は。  
苗や資料の提供について連絡があれば、校長会等を通じて情報提供を行い、安全性や教育的価値を考慮した上で対応を検討する。

市として取り組む予定はないが、関係機関とも連携しながら必要な情報収集に努めていく。  
遺伝子操作された作物を一度地域に入れてしまうと、元に戻すことはできない。安全性に疑問が残る、表示義務がないため判断できないものは入れないでほしい。



学校施設長寿命化計画では、学校施設を大規模な建築系の公共施設として中核となる施設に位置づけ、周辺の施設との統合を検討することを目指すとあるが、どこまで検討しているのか。  
学校を地域コミュニティの拠点として、そこを中心に、にぎやかさがにじみ出るような、学校と地域住民の交流が進むまちづくりの視点で進めていきたい。



### 市民の皆様が安心して受けられる 新型コロナウイルスワクチン接種を



大川 元  
(やまとみどり)

**問** 3回目となる追加接種における、ワクチンの供給状況を伺う。  
**答** 令和4年5月中までに供給される量について国から通知を受けており、在庫分と合わせて7万356回分である。令和4年1月31日時点の18歳以上の人口は7万2353人であることから、対象者数の97.2%、約9割以上のワクチンが供給される見込みとなっている。



**問** 1、2回目と異なるワクチンを接種する交互接種については、どのように周知を図っているのか。  
**答** 安全と十分な効果を国が確認していること等を、市報や市公式ホームページに掲載している。  
**要望** 接種の前倒しや、保育士等への優先接種など、ワクチン接種を着実に推進するため、様々な取組を行っていることが確認できた。交互接種や、これから始まる5歳から11歳の子供たちへの接種については、さらに安全・安心に配慮して進めてほしい。過度の心配や不安を感じることなく、多くの市民の方がワクチン接種を受けられるように、引き続き、適切に対応していくことを要望する。

### 18歳までの医療費無料化について、 市立狭山保育園の存続を、不登校支援について、 学校統廃合は反対



上林真佐恵  
(日本共産党)

**問** 子どもの医療費助成について、18歳まで拡充すると必要予算は。  
**答** 窓口負担・所得制限ありでは追加で約1800万円、なしでは約7200万円と見込まれる。  
**問** 窓口負担・所得制限に対する市の見解は。  
**答** 自治体間で生じる格差が課題。国全体で適切な制度が必要である。都が令和5年度から18歳ま



で拡充する。完全無料化の実現を。狭山保育園の廃園を受け入れられないという保護者の思いを市はどのように受け止めているのか。  
**答** 保護者からの意見を伺いながら、段階的廃園を進めていく。  
**要望** 公立保育園が果たすべき役割を直視し、狭山保育園の存続を。不登校支援について、サポートチーム増設の考えは。  
**答** 複数設置は検討していない。  
**要望** 1カ所では少ない。増設を。小中学校の統廃合について、学校施設長寿化計画の目的は。  
**答** 施設の延べ床面積の2割削減等を踏まえ、環境の向上等を図る。  
**要望** 2割削減のための統廃合ではなく、よりよい教育環境の整備を最優先に進めることを求める。

### 狭山丘陵の歴史的・文化的価値を 生かしたまちづくりを



中野志乃夫  
(やまとみどり)



**問** 狭山丘陵の存在価値をさらに調査・研究して、まちづくりに生かすべきではないか。  
**答** 自然に恵まれ、四季を通して野鳥や草花を楽しむことができ、狭山丘陵は、まちづくりを進める上で欠かすことのできない地域資源である。先人が残した貴重な狭山丘陵の自然や歴史について調査・研究し、次の世代に引き継ぐ

ことは、まちの魅力の向上につながることを認識している。  
**要望** 所沢市に角川武蔵野ミュージアムがオープンし、その展示物の一つに、日本の民俗学を築いた柳田國男が村山貯水池の名前を出して、武蔵野の現況、面影を残している場所だと語っていることを初めて知った。さらに角川文化振興財団の理事長が、武蔵野が日本の将来の道しるべになるとまで言っている。歴史・文化・自然を再発見し、この地に住む人々の生活と人生を共有し、日本の道しるべとしたいと述べて施設をつくった。東大和市も一角にある武蔵野狭山丘陵の価値を歴史的・文化的な面で、まちづくりに生かすことが必要ではないかと思う。

### 気候危機対策は待たなし。対策を先送りする 市の決定は取り消すべきだ



尾崎利一  
(日本共産党)



**問** 気候危機について認識を伺う。  
**答** 気候変動に関する政府間パネルでは、2040年頃には平均気温が1.5度上昇し、早く手を打たなければ手遅れになるとされている。  
**問** 環境省HPで公開されている、1.5度目標を達成できなかった場合の2100年8月の天気予報では、熊谷市でこの夏22日目の40度超え、熱中症などによる国内死亡者は

1万5千人超え、最大瞬間風速90mのスーパー台風が毎年のように接近、とある。気候危機対策は待たなしだ。当市の地球温暖化対策実行計画は事務事業編だ。令和2年10月時点で、都内では島しょ部を除く区市町村の75%が、その全域で削減目標と計画を定めた区域施策編を持っている。市の認識は。  
**答** 総合的な計画である区域施策編を検討することが求められる。  
**問** 市の99事業の廃止・縮小の決定の中で、区域施策編に取り組みまでの間、気候変動適応策研究会を縮小する、とある。決定を取り消し、速やかに区域施策編を作成すべきだ。いつまでに作るのか。  
**答** 他市の情報を収集し、今後に役立てる。

### ジェンダー平等、男女共同参画 推進について伺う



森田真一  
(日本共産党)



**問** DV被害者の緊急一時保護の民間支援団体が後継者不足により令和2年以後活動が終了している。今後の見通しを伺う。  
**答** 東京都の支援機関等と連携し、対応している。多摩地域に連携可能な民間支援団体の情報はないが、現在の方法で補完はできている。  
**要望** 多摩地域でも公設の緊急一時保護施設の整備を図るべきだ。

**問** 全職員の5割以上を占めている会計年度任用職員のうち9割を女性が占めている。その多くが、最低賃金すれすれの時給だ。一般行政職につく大卒2年目の正規職員の給与と一般事務につく会計年度任用職員の報酬との差を伺う。  
**答** 正規職員は、年間約32万円、会計年度任用職員は、週30時間、平日のみ勤務で約183万円である。  
**要望** 一般的に定時で考えると、正規職員は週40時間だが、4対3の仕事量の差で、なぜ給料が倍も差がつくのか。女性の人権ということもあるが、男女間の経済格差が克服されなければ、少子化が進み、自治体は縮み、日本経済がどんどんゆがんでいく。日本全体の公務労働の制度を見直すべきだ。

## 第4回 東大和市議会 「市民の声を聴く会」 を開催します!

新型コロナウイルス感染症対策のため、今回は事前申込制となります。参加を希望される場合は、**事前申込みの上**、会場へお越しください。

- 日時** 令和4年5月15日(日)午後2時から
- 場所** 中央公民館ホール
- 定員** 20名
- 申込期限** 令和4年5月12日(木)午後5時まで  
※先着順のため、申込期限前に締め切らせていただく場合がございます。
- 申込方法** ①市役所2階の議会事務局窓口での申し込み  
②電話による申し込み(電話番号)042-563-2111(内線2003)

令和4年度予算審査の内容や各委員会が所管する分野等について、皆様の声を広く聴かせていただく会をグループディスカッション形式で実施いたします!

委員会名	所管事務調査のテーマ	委員会が所管する主な分野
総務	・市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関する事 ・行政のデジタル化について	・シティ・プロモーション、ふるさと納税 ・市民協働 ・デジタル化 ・総合計画など市政全般 ・防災、防犯など
厚生文教	・社会的孤立におけるひきこもり支援の取り組みについて	・子育て支援 ・国民健康保険 ・福祉 ・学校教育 ・社会教育など
建設環境	・東大和の特産品による産業の活性化について	・観光、産業振興 ・環境(廃棄物処理等を含む) ・都市建設(道路、公園) ・農業など



# 陳情の要旨

※陳情件名の番号と各委員会における陳情の審査結果の番号は符合しています。

※(7)及び(8)の陳情は、閉会中の「継続審査」となりました。

## (1) 東京23区、多摩26市3町1村のほとんどが導入している『会議録検索システム』の導入を求める陳情

▼陳情者 ▲ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨 ▲ 東京23区、多摩26市3町1村で、会議録検索システムを導入していないのは、東大和市と奥多摩のみ(令和3年12月19日現在)です。早急に導入してください。

23区・多摩地区ともに、平成中頃から会議録の検索ができるころが多いので、それに遅れを取ることもなく、これからの会議録だけではなく過去の会議録も検索できるようにお願いいたします。

## (2) 東大和市の条例規則で議員が請願法の官公署であることを規定することを求める陳情

▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領

▼要旨 ▲ 市の条例規則で議員が請願法の官公署であることを規定することを求める。

## (3) 東大和市議会会議規則に「議長の紹介議員任命」を加える改正を求める陳情

▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領

▼要旨 ▲ 東大和市議会会議規則第128条に次の第3項を加える改正を求める。

【3 紹介議員は、請願者が希望する議員があればこれを尊重して議長が適宜、議員の中から任命する。】

## (4) 「東大和市憲法条例」の制定を求める陳情

▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領

▼要旨 ▲ (仮称)「東大和市憲法条例」の制定を求める。

## (5) 公民館など有料化しないよう求める陳情

▼陳情者 ▲ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨 ▲ 公民館、市民センター、老人福祉館、集会所などを有料化しないよう求める。

## (6) 99の事業の拙速な縮小・廃止に反対し、市民に丁寧な説明することを求める陳情

▼陳情者 ▲ 蔵敷在住 鳥谷 靖

▼要旨 ▲ 東大和市業務分析等支援業務報告書に基づき検討した業務改革のうち令和4年度から実施を計画している99の事業の縮小・廃止作業を撤回し、まず市民に丁寧な説明し市民の納得を得る作業を行ってください。

## (7) 条例制定義務の課題を明らかにすることを求める陳情

▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領

▼要旨 ▲ 条例制定義務の課題を明らかにするために、地方自治法第14条の「法令に特別の定めがある場合」の数と法令名を明らかにすることを求める。

## (8) 議会に対する陳情書・請願書の受理通知の交付を求める陳情

▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領

▼要旨 ▲ 議会に対する陳情書・請願書の受理通知の交付を求める。

# 委員会での議論

## 総務

東大和市職員の職務の宣誓に関する条例は、全会一致で原案どおり可決しました。

### (主な質疑)

問 宣誓が書面提出だけになることで、心理的な影響はあるのか。  
答 代表者が理事者の面前で宣誓書を読み上げる宣誓式はこれまでどおり行いたいと考えているため、職員が職務上の義務を負うことについて、心理的な影響はないと認識している。

## (2) 東大和市の条例規則で議員が請願法の官公署であることを規定することを求める陳情は、不採択としました。

### (主な意見)

意見 議員個人が官公署、団体の機関であるはずはなく、請願法の条文に特別に規定している記述も見当たらない。陳情の趣旨を理解できないため、賛成しかねる。  
意見 請願法は一般法であるため、基本的に地方議会への請願に

## (4) 「東大和市憲法条例」の制定を求める陳情は、不採択としました。

### (主な意見)

意見 自治基本条例等の制定には賛同する部分もあるが、本陳情における、制定という結果を導く口シツクに関しては同意をしかねる。  
意見 陳情原因にある記述を見るに、陳情者の事実誤認かと思われる趣旨が違つので賛同しかねる。

## (5) 公民館など有料化しないよう求める陳情は、不採択としました。

### (主な質疑及び意見・討論)

問 施設利用者への負担を求めることになった理由を伺う。  
答 人口減少社会の到来に伴い、このままでは将来の市民負担が増すだけではないかと危惧している。また、公民館を有する18市の半分が使用料を徴収している。市としても負担というつらい選択ではあるが、地方自治法の規定により、法に定める本来の考え方に立ち戻って負担をお願いする時期に来ていると判断した。

問 公民館は、有料化すべきではない施設なのか。  
答 行政サービスと、住民の皆様に負担していただくということからは表裏の関係であると考えており、公民館もその範疇に入っている。  
問 図書館など、施設を利用しない人でもひとしく市民負担を求めているものもあるが、陳情に挙げられている施設との違いは。  
答 図書館には、使用料の徴収はできないという規定がある。その他の施設に関しては、地方自治法の規定により、公の施設を利用する際に徴収することができる。  
問 市の施策に沿った事業で公共施設を使用する場合は、できるだけ市が負担する必要がある。  
答 99の事業の拙速な縮小・廃止に反対し、市民に丁寧な説明することを求める陳情は、不採択としました。

問 有料化の詳細が明らかになるのはいつなのか。  
答 新型コロナウイルスの影響により、当面は見合わせている。  
意見 コロナ禍で様々なことが遅滞化している。この期間を利用して丁寧な周知や説明の実施を望む。  
意見 目先のお金に惑わされることなく、先人のように長い時間軸でまちづくりを考えるべきだ。

意見 利用者の理解の進み具合も見極める必要がある。市の努力を見守りながら、議会としては判断をしていくべきである。  
討論 コロナの影響に加えて、有料化が実施されれば、さらにサークルがなくなり、住民の細帯が衰退していくことになる。誰でも無償で利用できる集いの場こそ、これからの時代にますます必要とされる施設なのではないか。

(2ページの関連記事)

## (6) 99の事業の拙速な縮小・廃止に反対し、市民に丁寧な説明することを求める陳情

### (主な質疑及び討論)

問 廃止・縮小の対象事業には、子育てしやすいまち、シニアが活躍できるまちを目指すことに関する事業があるため、市長の公約に反するのではないかと、という指摘に対する市の見解は。  
答 廃止・縮小により捻出した財源や人的資源を、新たな二丁目や環境変化に対応するために拡充する事業へと配分することにより、

全体としては、子ども子育て支援施策や高齢者支援施策の推進につながっていくものと考えている。  
問 廃止・縮小する事業に直接関係のある団体等への説明や周知は、99の事業を決定後、事業主管部から市の取組などを順次周知している。皆様の理解を得られるように、今後も丁寧な周知を図る。  
問 時間が短い中での広報などから、工夫が必要だったのでは。



**答** 全てを理解していただくのは難しいと思うが、直接関係のある方には、行政全体の中で、どうしても必要だという説明を、より丁寧な形でやっていきたい。

**問** 住民自治という点から見ると、地方自治の本旨から逸脱している。指摘されても致し方ないのでは。

**答** 民意の反映については間接民主制が採用されている。選挙で選ばれた議員や首長が政策等を意思決定していくシステムであり、当然でもしっかりと機能している。事業の廃止・縮小もあるが、

**問** (所管事務調査)「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関する」として、令和3年12月から令和4年2月までの災害対応等について、総務部から報告を受け、質疑を行いました。次に、「行政のデジタル化について」を議題とし、同じく総務部から、第五次情報化推進計画の説明及び「行政デジタル化の取組について」をテーマとして2月8日に開催されたタウンミーティングの結果の報告を受け、質疑を行いました。

## 厚生文教



東大和市国民健康保険条例の一部を改正する条例は、原案どおり可決しました。

**問** (主な質疑及び意見・討論) 当市で行っている抑制策は、基金を活用した保険料改定率の改定幅の抑制や、積算の際に直近過去3年度で最も高い収納率を使用することにより保険料の急増を抑制するとともに、レセプトデータ等を活用した保健事業等の継続的な取組による医療費の適正化等に取り組んでいる。

**問** 値上げの中止、むしろ引き下げの判断を望むが、市の認識は。

**答** 財政健全化計画を推進し、国が設けた特例基金によって保険料の急増抑制が図られている令和5年度までに、赤字補填の繰入れを解消することが、市民の皆様の負担に最も影響が少なく、財政の健

様々な行政運営の効率化や市民サービスの向上といった新たな取組についても市民へ知らせることが、市としては重要ではないか。

**答** さらに進めていく施策や、市民の皆様にも有利になる点も、併せて知らせていくように努力したい。

**討論** 陳情の趣旨は当然のものと言え、市民不在の意思決定過程が繰り返されるのは、まさしく住民福祉の向上、市民自治の本旨を軽視した決定である。市には真剣な反省を求める。

(2ページの関連記事)

容で意見書を提出したい。

**意見** 市としては努力をしている中で、市の努力だけでは補え切れない状況を国や東京都に訴えていく必要があるのではないか。

**討論** 市には、市民の命と健康、狭山保育園の段階的廃園における住民感情と向き合う姿勢に関する陳情は、不採択としました。

暮らしを守り抜くためのあらゆる手段を講じる責任がある。制度の構造的な問題が解決されるまでの間は、市の判断で値上げを中止し、引き下げを行うことを強く求める。

**問** (主な質疑及び意見) 説明会などを開く際に、市はどのような姿勢で臨んでいるのか。

**答** 丁寧な対応に努めてきたところだが、今回は保護者の皆様の心情等を理解するための配慮等が足りなかったものと考えられる。今後、より一層、十分な配慮を持つ

**狭山保育園の段階的廃園の周知時期に関する発言の撤回に関する陳情は、不採択としました。**

**問** (主な質疑及び意見) 陳情で指摘されたような発言があったのか。

**答** 発言はしていないと認識しているが、そのように受け取られたとすれば、より分かりやすい説明に努めるべきであろうと考える。

**問** 不利益に対する補償内容を提示し、合意形成が図られるまでは事業に着手しないのが常識であると陳情理由にあるが、市の認識は。

**答** 意見は聴かせていただくが、市の財政状況等、また、保育園の関係でいえば、お子さんごとのように預かれるかという状況、それ

て、丁寧に対応していきたい。

**意見** 合意形成が難しい事案ならば、なおさら市には住民感情に寄り添う姿勢を見せてほしい。

**意見** 市民とともに歩む行政運営というからは、やはり決定までのプロセスの中で合意を取るようなり方方を今後、市には求めたい。

**問** (主な質疑及び意見・討論) 発言責任に対する市の認識は。

**答** どういう施策を進めていくのかを理解していただくという趣旨で説明を行っている。正しく伝わるように説明をするということが、職員の仕事であると考えている。

**意見** 丁寧に対応していくために、

らを総合的に判断して進めていく。

**意見** 保護者の気持ちに寄り添う姿勢を貫いてほしい。また、こうした乱暴な進め方、市政運営を改め、保護者や市民に対する説明責任を真摯に果たすことを求める。

**意見** 市の事務上のことだからと、内部の会議で決定した内容が進んでいることが多々見受けられる。それが市民にどれだけの影響を与えているかということに関して、市民との間に感覚のずれがあるのではないかと。発言内容の検証ができないので陳情には反対だが、そのことを市には認識してほしい。

**住民説明会等における市職員の発言責任に関する陳情は、不採択としました。**

も、現場の職員を支えるきめ細やかなバックアップ体制等が大事だと思う。引き続き、職員が安心して現場に立てるような環境づくりと丁寧な対応を求める。

**討論** 説明の際は、事前の調査を徹底した上で、冷静に、誤解のないように話をすべきである。

(厚生文教委員会で審査された上記3件の陳情は、令和3年第4回定例会において、閉会中の「継続審査」となったものです)

## 建設環境



**(所管事務調査)**「社会的孤立におけるひきこもり支援の取り組みについて」を議題とし、委員間で意見交換を行いました。

市道路線の変更については、全会一致で原案どおり可決しました。

**(所管事務調査)**「東大和の特産品による産業の活性化について」を議題とし、委員間で意見交換を行いました。

## 議会運営



**(1)** 東京23区、多摩26市3町1村のほとんどが導入している「会議録検索システム」の導入を求める陳情は、趣旨採択としました。

**(主な質疑及び意見)** 導入に必要な経費は。

**答** 年間で約110万円、また、過去の会議録を新しいシステムに移し替えるとなると、約430万円の初期投資が必要となる見込みである。

**問** 現在のシステムの利用状況は。

**答** 平均で、1カ月当たり約110人の方が会議録を検索している。

**問** 速記者の派遣をなくせば、その分で導入経費を賄えるのでは。

**答** 費用は浮くが、粗稿の精度や納期について、現在の質を保つために、速記者の存在は必要である。

**意見** 課題は多いが、早期に導入

することによって、検討を急いでいく必要があるのではないかと。

**意見** 他市よりも導入が遅れている分、利便性や費用対効果の高いものを選んでいけるのではないかと。ぜひ前向きな検討を願う。

**意見** 便利なシステムだと思つたので、前向きに検討してはいいかがか。

**意見** 陳情の趣旨は酌むものの、現在は過渡期であると考えられるため、早急に予算をかけてやるというよりは、いろいろな状況が見えてきてから最善のものを導入するという方向で検討していく形が最も現実的な結論ではないか。

**(3)** 東大和市議会会議規則に「議長の紹介議員任命」を加える改正を求める陳情は、不採択としました。

**(主な質疑及び意見)** 紹介議員として請願の審査に議員が参加するのは、公務として参加していることと受け止めてきたが、そのあたりの認識について確認したい。

**答** 請願者が議員へお願ひする段階では「私人間」かもしれないが、紹介議員になった時点で、市議会

議員としての公務になる。

**意見** 紹介議員がなければ請願できないという制度は、国民の請願権を切り縮めるものだと認識しているが、市議会議員である限り、自分が同意できない請願でも紹介議員にならなくてはならないというところは、全く筋が違つた問題だと考えているので、賛成しかねる。





# 一部事務組合議会報告

## 昭和病院企業団議会

- ◇企業団議会議員  
大后 治雄 荒幡 伸一
- 令和3年第2回定例会  
1 開催日 令和3年11月24日  
2 議事  
・令和2年度昭和病院企業団病院事業決算の認定について  
ほか
- 令和4年第1回定例会  
1 開催日 令和4年2月21日  
2 議事  
・令和4年度昭和病院企業団構成市分賦金の額の決定について  
・令和4年度昭和病院企業団病院事業会計予算 ほか

## 湖南衛生組合議会

- ◇組合議会議員  
上林真佐恵 蜂須賀千雅
- 令和3年第2回定例会  
1 開催日 令和3年11月19日  
2 議事  
・令和2年度湖南衛生組合歳入歳出決算の認定について  
・令和3年度湖南衛生組合歳入歳出予算
- 令和4年第1回定例会  
1 開催日 令和4年2月15日  
2 議事  
・令和4年度湖南衛生組合組織市の分担金の額について  
・令和4年度湖南衛生組合歳入歳出予算

## 小平・村山・大和衛生組合議会

- ◇組合議会議員  
森田 真一 根岸 聡彦 東口 正美 中野志乃夫
- 令和3年11月定例会  
1 開催日 令和3年11月18日  
2 議事  
・令和2年度小平・村山・大和衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について  
・令和3年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算 (第1号)
- 令和4年2月定例会  
1 開催日 令和4年2月17日  
2 議事  
・令和3年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算 (第2号)  
・令和4年度における小平・村山・大和衛生組合を組織する市の分担金額について  
・令和4年度小平・村山・大和衛生組合一般会計予算 ほか

## 東京たま広域資源循環組合議会

- ◇組合議会議員 中間 建一
- 令和3年第2回定例会  
1 開催日 令和3年10月28日  
2 議事  
・令和2年度東京たま広域資源循環組合一般会計歳入歳出決算の認定
- 令和3年第5回全員協議会  
1 開催日 令和3年10月28日  
2 議事  
・監査委員(識見を有する者)の選任につき同意を求めること

- 2 議事  
・令和8年度以降の焼却残さ処理方針について  
○令和4年第1回定例会  
1 開催日 令和4年2月22日  
2 議事  
・令和4年度東京たま広域資源循環組合一般会計予算  
・令和4年度東京たま広域資源循環組合負担金 ほか

# 協議会報告

## 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

- 第1委員会(上水道)  
◇第1委員会委員 実川 圭子  
○第2回第1委員会(書面会議)  
1 開催日 令和4年1月28日  
2 議事  
・令和3年度第1委員会報告書(案)について  
・令和4年度第1委員会運動方針(案)について ほか
- 第2委員会(下水道)  
◇第2委員会委員 大川 元  
○第2回第2委員会(書面会議)  
1 開催日 令和4年1月18日  
2 議事  
・令和3年度第2委員会報告書(案)について  
・令和4年度第2委員会運動方針(案)について ほか
- 第3委員会(水道)  
◇第3委員会委員 森田 博之  
○第2回第3委員会  
1 開催日 令和3年11月9日  
2 内容  
・東京都による講演「多摩地域における都市計画道路の整備について」  
○第3回第3委員会(書面会議)  
1 開催日 令和4年2月1日  
2 議事  
・令和3年度第3委員会報告書(案)について  
・令和4年度第3委員会運動方針(案)について ほか

# 広域連合議会報告

- ◇広域連合議会議員 中村庄一郎
- 令和3年第2回定例会  
1 開催日 令和3年11月30日  
2 議事  
・東京都後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意について  
・令和2年度東京都後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について  
・令和3年度東京都後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第1号)  
・令和3年度東京都後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第1号) ほか
- 令和4年第1回定例会  
1 開催日 令和4年1月28日  
2 議事  
・令和3年度東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)  
・令和4年度東京都後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) ほか

## 東京都後期高齢者医療広域連合議会

- ◇監査委員 二宮 由子(議会選出)
- ◇開催日及び内容  
▽10月21日 例月出納検査(東大和市シニアクラブ連合会)  
▽10月25日 定期監査(環境部・学校教育部)  
▽11月19日 令和3年度東京都市監査委員会第1回委員研修会(Web開催)  
▽11月22日 定期監査(環境部・学校教育部) 講評、例月出納検査  
▽12月24日 例月出納検査、財政援助団体監査(東大和市シニア)
- ▽1月25日 財政援助団体監査(東大和市シニアクラブ連合会) 講評、例月出納検査  
▽2月3日 定期監査(都市建設部)  
▽2月10日 令和3年度第2回東京都市監査委員会役員会(Web開催)  
▽2月18日 例月出納検査  
▽3月24日 定期監査(都市建設部) 講評、例月出納検査

医療広域連合一般会計予算  
令和4年度東京都後期高齢者医療特別会計予算 ほか

医療広域連合後期高齢者医療特別会計予算 ほか

## 議長が出席した会議

関田正民議長が出席した主な会議について報告します。開催された期間は、令和3年10月1日から令和4年3月31日までです。

## 東京都市議会議長会

- 11月理事会及び定例総会  
1 開催日 令和3年11月22日  
2 議事  
・令和4年度東京都市議会議長会事業計画(案)について  
・令和4年度東京都市議会議長会歳入歳出予算(案)について ほか
- 2月理事会及び定例総会(書面会議)  
1 開催日 令和4年2月16日  
2 議事  
・関東市議会議長会第88回定期総会で審議する都県提出議案について ほか

## 東京都三多摩地区消防運営協議会

- 第二部会(書面会議)  
1 開催日 令和4年2月15日  
2 議事  
・令和4年度消防委託事務について  
・令和4年度通常総会の日程及び内容について

## 東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会

- 定例会  
1 開催日 令和4年2月16日  
2 議事  
・令和2年度東京都市町村議会議員公務災害補償等組合歳入歳出決算認定
- ・令和4年度東京都市町村議会議員公務災害補償等組合歳入歳出決算認定  
・令和4年度東京都市町村議会議員公務災害補償等組合歳入歳出決算認定(議会議員選出)の選任の同意

# 監査委員の活動内容

- ◇監査委員 二宮 由子(議会選出)
- ◇開催日及び内容  
▽10月21日 例月出納検査(東大和市シニアクラブ連合会)  
▽10月25日 定期監査(環境部・学校教育部)  
▽11月19日 令和3年度東京都市監査委員会第1回委員研修会(Web開催)  
▽11月22日 定期監査(環境部・学校教育部) 講評、例月出納検査  
▽12月24日 例月出納検査、財政援助団体監査(東大和市シニア)
- ▽1月25日 財政援助団体監査(東大和市シニアクラブ連合会) 講評、例月出納検査  
▽2月3日 定期監査(都市建設部)  
▽2月10日 令和3年度第2回東京都市監査委員会役員会(Web開催)  
▽2月18日 例月出納検査  
▽3月24日 定期監査(都市建設部) 講評、例月出納検査

答 条例は、議会の議決がなければ定めることができません。規則は、議会の議決を経ることなく、地方公共団体の長等が、その権限に属する事務について定めることができます。





閉会中に行われた会議

- < 1 月 >
14日 ○広報委員会
27日 ○議員全員協議会
31日 ○厚生文教委員会
○議会運営委員会
< 2 月 >
17日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

- < 12月 >
24日 ○監査委員例月出納検査
< 1 月 >
18日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会※
25日 ○監査委員例月出納検査
28日 ○第1回東京都後期高齢者医療広域連合議会定例会
○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会※
< 2 月 >
1日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会※
4日 ○東京都市議会議員研修会【オンライン配信】
15日 ○東京都三多摩地区消防運営協議会第二部会※
○第1回湖南衛生組合議会定例会
16日 ○東京都市議会議長会理事会※
○東京都市議会議長会定例総会※
○東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会定例会
17日 ○小平・村山・大和衛生組合議会2月定例会
18日 ○監査委員例月出納検査
21日 ○昭和病院企業団議会第1回定例会
22日 ○第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会

※…書面会議(会議場所に参集せず、メール等の通信手段を利用して、照会及び回答を行う)による開催。

6月議会の予定

※通常の会議時間は午前9時30分～正午、午後1時30分～5時です。

Calendar table for June sessions with dates and activities like '一般質問' and '委員会審査'.

※日程は5月27日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。
なお、日程を決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。
問い合わせ先 議会事務局
電話 042-563-2111 内線2002
FAX 042-563-5926

市議会公式ツイッターでは、本会議での各議員による一般質問の日程情報を発信しています。ぜひ、参考にしてください。



3月議会での議案等の結果

Main table showing results of council proposals, including '市長提出案件 33件' and '委員会提出案件 1件' with columns for party names and results.

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、正和会については関田議長を除いた人数です。
会派名略称：公…公明党【中間、東口、木戸岡、荒幡、佐竹】 自…自由民主党【根岸、蜂須賀、森田(博)】
共…日本共産党【尾崎、森田(真)、上林】 や…やまとみどり【床鍋、中野、大川】
興…興市会【大后、二宮】 正…正和会【和地】
会派 無所属：無①…無所属(生活者ネットワーク)【実川】 無②…無所属(自由民主党)【中村】
無③…無所属(自由民主党)【木下】 ※会派 無所属の( )内は所属政党名等です。
賛否：○…賛成 ×…反対
結果：報…報告 同…同意 可…原案可決 承…承認 否…否決 不…不採択 趣…趣旨採択 継…継続審査